

平成30年3月19日（月）
国土交通省 関東地方整備局
横浜国道事務所

記者発表資料

**H30管内環境対策工事で
「間接工事費実績変更方式」を試行**

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「H30管内環境対策工事」は、横浜国道事務所管内において遮音壁の撤去、設置を行うものです。共通仮設費（率分）の一部に標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、以下の試行を行います。

「間接工事費実績変更方式」

本工事は、運搬費・安全費において標準的な積算と実勢価格に乖離が予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、
横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局	電話 048-601-3151(代)	} 対象工事の内容について
技術管理課 課長補佐	石川 武彦 (いしかわ たけひこ)	
横浜国道事務所	電話 045-311-2981(代)	
副所長	五十嵐 一夫 (いがらし かずお)	
工務課長	小田桐 潔 (おだぎり きよし)	

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工事名 : H30管内環境対策工事
- (2) 工事場所 : 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町地先ほか1ヶ所
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から平成30年12月20日までとする。(予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価方式(施工能力評価型Ⅱ型)
- (5) 工事種別 : 一般土木工事
- (6) 工事内容(概要)
 - 遮音壁撤去 約100m
 - 遮音壁設置 約466m
- (7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
 - ・ 共通仮設費(率分)のうち、運搬費、安全費
- (8) 実績により変更を行う理由

本工事は、一般国道1号横浜市戸塚区戸塚町地先及び一般国道246号厚木市妻田南地先において、騒音環境の改善を目的とした遮音壁の設置を行うものです。本工事は自動車や歩行者等の交通量が多い都市部の区間で現道の交通規制を行いながら、狭小な施工ヤードで行う環境対策工事であることから、作業効率の低下が懸念されます。また、資材置き場等の確保が困難であり、資機材運搬等について、資材置き場と現場の往復が日々発生します。

以上の点から、運搬費、安全費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

(9) スケジュール

- 入札公告 : 平成30年3月20日
- 入札日 : 平成30年5月 8日